

とにかく検索。

カレー沢薫「ひとりでしたいたい」はコミックDAYS 講談社で終活連載中。

将来性豊かな作家たちを応援する「日本の新進作家」展今年も絶賛開催中だニヤ!!

テーマは「見るまえに跳べ」!! 不確かな時代を生き抜く原動力を写真と映像表現で探るニヤ!!

TOP MUSEUM

昨年「メメント・モリ」展を担当して、漫画家のカレー沢薫さんと「eyes」で対談したハマサキです

戦争やら格差やら大きな出来事が起きて世界中の人々が不安や孤独に陥っています

詩人オーデンの詩に「二万メートルの深海のような深い孤独」という一節があるんですが

そんな閉塞した状況から羽ばたけ世界へと祈りをこめて

本展を企画しました

深海でしか生きられない生物もいるけどな

キャッツも深海生物だニヤ

正味な話、一年で一番楽しみな新進展が絶賛開催中だニヤ。

1 見るまえに跳んできた。カレー沢薫ニヤ。



学芸員ハマサキ
推定釣りバカと
呼ばれる女。



関羽
広報見習い。
最年少かつ最年長。



却津山春雄
広報見習い。
永遠の新進。



関羽とキャットがTOPの大イベント
20回目の「新進展」に迫りまくりだニャ。



見るまえに跳びたいので
今回特に生命力のある
5人の作家を選びました

命知らずが揃って
そうだニャ!!

作家から予想の
ナナメ上をいく
提案も受けました

もっこ行き
たかった...

諸事情により諦めた
内容もありますが
ほぼ作家たちの意向
通りです

観る人が観やすい
よう展示はキレイに
だけど作家の意向
には応えたい

とにかくバランスが大切
です「空間を見る」と
いうことで作家の熱意を
感じてほしいです

「空間を見る」って
どっかで聞いたこと
あるぞ

最近すっかりご無沙汰の
インダ学芸員語録だニャ

歴代展覧会でも類を見ないほどの圧倒的作品数にもご注目!「見る
まえに跳べ日本の新進作家 vol.20」は1月21日(日)まで開催中!!

星玄人は新宿 横浜
大阪の西成などを撮影
の拠点とするほか

西麻布で喫茶店を営み
ひたすら人に焦点を
当て続けています

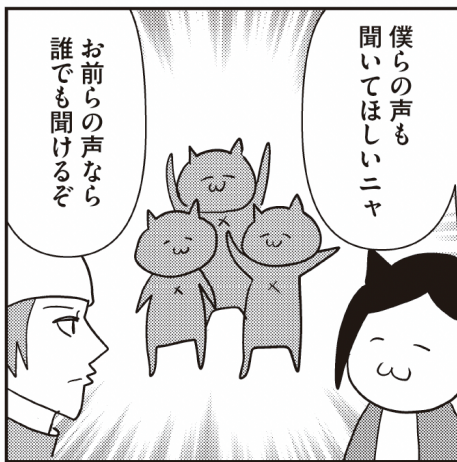
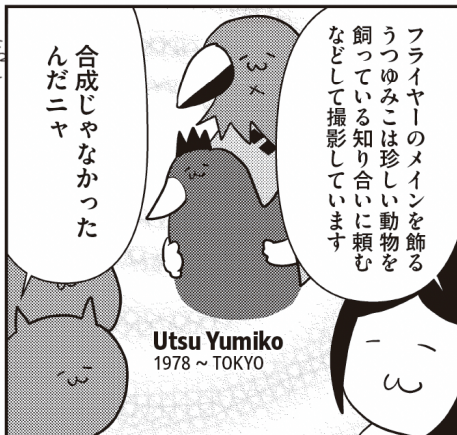
喫茶店の住所が
作品のタイトルに
なってるんだな

しっかり店の
宣伝にもなって
るニャ

Hoshi Haruto
1970 ~ KANAGAWA

このニャン画は? モーニング(講談社) 発月世界行きの漫画家兼コラムニスト、カレー沢薫のデビュー作&
代表作『クレムリン』出張版だニャ。ニャオ(なほ)、最新代表作の『ひとりでしにたい』はコミック DAYS (講
談社)で終活連載中。まだ読んでことがない人は『ひとりでしにたい』で検索よろしくお願いしますニャ。

© ROSIA 29
TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM



↑ 作詞紹介。長州出身、在住の倒幕派作家。モーニング講談社の新人賞に「本名「無題」」で応募した作品が最終選考で落選となるもカレー 沢薫「グレムリン」に転生して連載デビュー。以来、漫画家&コラムニストとして大谷翔平より先に二刀流で獅子奮迅。現在に至る。

出品作家による対談や学芸員によるギャラリートーク(手話通訳付き)も開催! 詳細はTOPウエブサイトで要チェック!!

編集部より 「日本」にひかれるのか「新進」にひかれるのか、とにかく毎年「新進展」が楽しみでなりません。年齢にかかわらず新進は新進であり表現が新鮮だったり斬新だったりします。新発見の連続で写真の新世界が築かれてゆく思いです。うれしいことに新年1月21日(日)までやっています。新しい一年のスタートに「新進展」をオススメします(F)

写真との忘れられない出会いになるニヤ。年の始めは新進展だニヤ。

山上新平は人一倍真摯に
作品と向き合う作家です
20代は生きづらさに
悩んだそうです

俺と似ている

真逆だニヤ

30歳頃から撮影再開
鎌倉から一切出ず 自宅付近の
山々を撮影 人柄と作品の不思議
な統一感にご注目ください

鎌倉に出没する
精霊のようなニヤ

Yamagami Shimpei
1984 ~ KANAGAWA

不思議なとこだけ
キヤツツと似てる
かもニヤ

不思議勝負だ

絡まないで
あげてください

夢無子(本名)は
スーツケース一つで
世界中を放浪するなど
まさに生命力に溢れた
作家!!

溢れすぎてて
どこから注目していいか
わからないニヤ

mumuko
1988 ~ CHINA

戦争を五感で受け止めて
理解したいとウクライナ
にも滞在 アマゾンでは
シャーマンの弟子になった
そうです

さらに情報を
増やさないでニヤ

才気溢れる
5人の風変わり
な作風に 満腹
間違いなし!!

食べ過ぎ
注意だニヤ

予告 カメラを使わない写真とは?! 「即興ホンマタカシ」展の謎を解き明かす!!の巻。